

# 101-129

## 問題文

エボラ出血熱とMERS(中東呼吸器症候群)の両方にあてはまる記述はどれか。2つ選べ。

1. 病原体はウイルスである。
2. 自然宿主である野生動物を介して感染が拡大する。
3. 発症した際の致死率は5%未満である。
4. 感染症法(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律)で一類感染症に分類される。
5. 検疫感染症に指定されている。

---

## 解答

1, 5

## 解説

選択肢 1 は、正しい選択肢です。

エボラ出血熱はエボラウイルスが、MERS は MERS コロナウイルスが原因と考えられています。

選択肢 2 ですが

エボラ出血熱は、感染者の体液などを通じて感染が拡大します。MERS の感染経路は正確にはわかっていません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 ですが

共に致死率は高いです。エボラは 50 % 以上。MERS は 約 40 % です。よって、誤りです。

選択肢 4 ですが

エボラ出血熱は、一類感染症です。MERS は、二類感染症です。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は、正しい選択肢です。

検疫感染症とは、検疫業務の対象となる感染症のことです。対象は、一類感染症、新型インフルエンザ等、MERS、デング熱 などの 15 の感染症です。質問、診察、消毒等を実施します。

以上より、正解は 1,5 です。